

神栖市 洪水ハザードマップ

Flood hazard maps
洪水災害予測図
แผนที่อันตรายน้ำท่วม

このハザードマップは大雨によって霞ヶ浦・北浦・鰯川（わにがわ）・小貝川・常陸利根川・横利根川・利根川が増水し、洪水が発生した場合に想定される最大規模の浸水の範囲や深さ、土砂災害の発生が想定される箇所や指定緊急避難場所などの位置を地図上に記載し、市民のみなさんの避難などに役立つように作成しました。

いざという時のために、このマップを参考に自宅や学校、勤務先などにおいて想定される災害発生状況を意識し、指定緊急避難場所の位置や避難経路を確認するなど、防災・減災にご活用ください。

① 自宅や学校、勤務先などの位置を確認しましょう。



自宅や勤務先がある場所やその周辺が浸水想定区域に入っていないかを確認しましょう。

② 自宅付近の指定緊急避難場所を確認しましょう。



自宅や勤務先から一番近い指定緊急避難場所を確認しましょう。

③ 危険箇所を避けて、避難経路を考えてみましょう。



災害が発生した時は、早めに避難することが大事です。

④ 実際に避難経路を歩いてみて、安全なことを確認しましょう。



家庭や地域で話し合いながら、実際に歩いてみましょう。避難経路に危険な場所がある場合には、避難経路を見直しましょう。

■わが家の防災メモ

●避難場所

●家族の集合場所

●家族の連絡先

| 名前 | 電話(会社・学校) | 住所 | 携帯電話 |
|----|-----------|----|------|
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |

●家族の健康情報

| 名前 | 生年月日 | 血液型 | 常備薬 | 病気・病歴 | アレルギー |
|----|------|-----|-----|-------|-------|
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

■災害時の連絡手段

災害伝言ダイヤル 171

171
にダイヤル

伝言を録音する時は
伝言を再生する時は

1
2

被災地の方
の電話番号

伝言の録音
伝言の再生

災害用伝言板 web171

<https://www.web171.jp/> にアクセス、またはweb171 を検索

電話番号を入力

伝言の登録・確認

詳しくは NTT 東日本のホームページでご確認ください。→ <https://www.ntt-east.co.jp/saigai/>

■情報の入手先

神栖市からの情報

神栖市ホームページ

PC・スマートフォン

<https://www.city.kamisui.baraki.jp/>

PC・スマートフォン



神栖市メールマガジン(登録推奨)

緊急災害情報、防災行政無線情報、行政情報などを配信しています。登録は無料です。是非ご利用ください。

《ご登録方法》

- 『e-kamisui-city@xpressmail.jp』宛へ、何も入力せずにメールを送信してください。
- 右の QR コードからメールアドレスを取得し、何も入力せずにメールを送信してください。

30 分以内に登録用メールが届きます。
届いた内容に従って、登録をしてください。



防災行政無線テレホンサービス

「放送内容を聞き逃してしまった」「もう一度聞きたい」という場合に、テレホンサービスを利用して確認することができます。

電話番号 **0120-40-8031** (フリーダイヤル)

気象情報等

○茨城県防災・危機管理ポータルサイト

<https://www.bousai.ibaraki.jp/> (PC・スマートフォン)

○国土交通省 防災情報提供センター

<https://www.mlit.go.jp/saigai/bosajoho/> (PC・スマートフォン)
<https://www.mlit.go.jp/saigai/bosajoho/i-index.html> (モバイル)

○国土交通省 川の防災情報

<https://www.river.go.jp/index> (PC・スマートフォン)

○気象庁ホームページ

<https://www.jma.go.jp/> (PC・スマートフォン)

お問い合わせ先：神栖市役所 生活環境部 防災安全課 TEL：0299-90-1126

2023年3月作成

■避難情報について

■警戒レベルと住民がとるべき行動

【警戒レベル3】や【警戒レベル4】で、
地域の皆さんで声をかけあって、安全・確実に避難しましょう。

| 警戒レベル | 皆さんがとるべき行動 | 避難情報 洪水予報など | 気象情報など | |
|---------------|------------------------------|--|--|---|
| 高 危険度 低 | 警戒レベル5 | すでに災害が発生、または切迫した状況です。 命の危険があるため、ただちに身の安全を確保 しましょう。 | 緊急安全確保 ^{※1} 〔市が発令〕 氾濫発生情報 〔気象庁が発表〕 | 警戒レベル5相当情報 大雨特別警報 (浸水害、土砂災害) 危険度分布(キキクル) 「災害切迫」など |
| | <警戒レベル4までに必ず避難> | | | |
| | 警戒レベル4 | 速やかに危険な場所から全員避難 しましょう。 避難場所までの移動が危険と思われる場合は、 近くの安全な場所や、自宅内のより安全な場所 に避難しましょう。 | 避難指示 ^{※2} 〔市が発令〕 氾濫危険情報 〔気象庁が発表〕 | 警戒レベル4相当情報 土砂災害警戒情報 危険度分布(キキクル) 「危険」など |
| | 警戒レベル3 | 避難に時間を要する人(ご高齢の方、障がいのある方、乳幼児など)とその支援者は 危険な場所から避難 しましょう。 その他の人は、避難の準備を整えましょう。 | 高齢者等避難 ^{※3} 〔市が発令〕 氾濫警戒情報 〔気象庁が発表〕 | 警戒レベル3相当情報 大雨警報(浸水害、土砂災害) 洪水警報 危険度分布(キキクル) 「警戒」など |
| | 警戒レベル2 | 避難に備え、ハザードマップなどにより、 自らの避難行動を確認 しましょう。 | 氾濫注意情報 〔気象庁が発表〕 | 警戒レベル2相当情報 大雨注意報 洪水注意報 危険度分布(キキクル) 「注意」など |
| 警戒レベル1 | 災害への心構えを高めましょう。 | 早期注意情報 〔気象庁が発表〕 | | |

(国土交通省・気象庁・都道府県が発表)

- ※1 市が災害の発生・切迫を把握できた場合に、可能な範囲で発令される情報であり、必ず発令される情報ではありません。
- ※2 避難指示は、これまでの避難勧告のタイミングで発令されることとなります。
- ※3 警戒レベル3は、高齢者等以外の人にも必要に応じ普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、自主的に避難するタイミングです。

防災行政無線の放送内容にご注意ください

『高齢者等避難』が発令された時には、下記のような内容が防災行政無線から放送されます。
放送内容に注意し、避難準備や避難をしましょう。

『高齢者等避難』が発令された時の放送内容の例文

こちらは、ぼうさいかみすです。
〇〇川が増水し氾濫する恐れがあるため、△△地区の洪水浸水想定区域に対し、警戒レベル3高齢者等避難を発令しました。
避難所は、～です。△△地区の浸水想定区域にいる高齢者など避難に時間がかかる方は避難所や安全な親戚・知人宅などに避難してください。

大雨の時や居場所によっては、防災行政無線が聞き取りにくい場合があります。防災行政無線の放送内容は「神栖市メールマガジン」による自動配信や「防災行政無線テレホンサービス(フリーダイヤル)」で確認することができます。

■避難の備え

正確な情報収集を

テレビやラジオ、インターネットなどから常に最新の情報を収集しましょう。

雨の降り方や浸水の状況に注意し、危険を感じたら自主的に避難しましょう。



避難の呼びかけに注意

危険が迫った時には、市役所や消防団から避難の呼びかけをすることがあります。

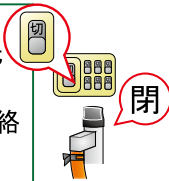
防災行政無線や広報車などでの呼びかけに注意し、呼びかけがあった場合には速やかに避難しましょう。



避難する前に

避難する前に、電気・ガスなどの火元を消し、避難場所を確認しましょう。

また、親戚や知人に避難することを連絡しておきましょう。



動きやすい格好で

避難する時は、ヒモで結ぶ運動靴などをはき、動きやすい格好で、荷物は最小限にしましょう。



避難所では・・・

避難所ではマスクや消毒などで感染症対策をしっかり行いましょう。こまめな水分・塩分を補給し熱中症予防や、暖かい服装で低体温症を予防しましょう。



2人以上での避難を

近所で声をかけ合い、なるべく2人以上で避難することを心がけましょう。



足元には注意を

浸水した場所を歩く時は、側溝やマンホールのフタが外れている所があるため、十分注意しましょう。

長い棒などを杖がわりにして、安全を確認しながら歩きましょう。



水深や水の流れに注意を

大人が歩ける水の深さは50cmが目安です。水の流れが速い場合は、50cm以下でも危険な場合があります。

そのような場合は無理に避難せず、近くの高い建物に逃げ、救助を待ちましょう。



車での避難は・・・

車での避難は緊急車両の通行の妨げになってしまいます。

避難場所までの距離が遠い方や、要配慮者を伴って避難するなどの特別な場合を除き、なるべく車での避難は避けましょう。



ペット同伴での避難

ペットを連れて避難所に避難する場合は、ゲージ等に入れ、避難所のルールに従って下さい。



■非常時持ち出しリスト

持ち出し品は日ごろから備えておきましょう。

必要最小限の物を用意し、すぐに取り出せる場所に置いておきましょう。

(荷物の重さは、男性約15kg、女性約10kgが目安です。)

- | | |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> 非常食(1人3日分程度) | <input type="checkbox"/> 貴重品(通帳、印鑑など) |
| <input type="checkbox"/> 飲料水(1人1日3リットル目安) | <input type="checkbox"/> 身分証(運転免許証、健康保険証、マイナンバーカードなど) |
| <input type="checkbox"/> 懐中電灯 + 予備電池 | <input type="checkbox"/> 現金(紙幣、小銭) |
| <input type="checkbox"/> 携帯ラジオ + 予備電池 | <input type="checkbox"/> 除菌シート、消毒液 |
| <input type="checkbox"/> 携帯電話・スマートフォン + 携帯用充電器 | <input type="checkbox"/> 生理用品 |
| <input type="checkbox"/> 救急セット | <赤ちゃんがいる場合> |
| <input type="checkbox"/> 衣類(下着一式、雨具、季節により防寒具) | <input type="checkbox"/> 育児用品(ミルク、おむつなど) |
| <input type="checkbox"/> 体温計、マスク | <高齢の方、病気の方がいる場合> |
| <input type="checkbox"/> タオル、ティッシュ、ウェットティッシュ | <input type="checkbox"/> 常備薬、看護用品、介護用品など |
| <input type="checkbox"/> 洗面用具(歯ブラシ、歯磨き粉、せっけんなど) | |
| <input type="checkbox"/> ヘルメット、軍手、ロープ | |
| <input type="checkbox"/> レジャーシート | |
| <input type="checkbox"/> ロウソク、マッチ、ライター | |
| <input type="checkbox"/> 万能ナイフ(携帯ナイフ、缶切りなど) | |
| <input type="checkbox"/> 使い捨てカイロ(季節により) | |

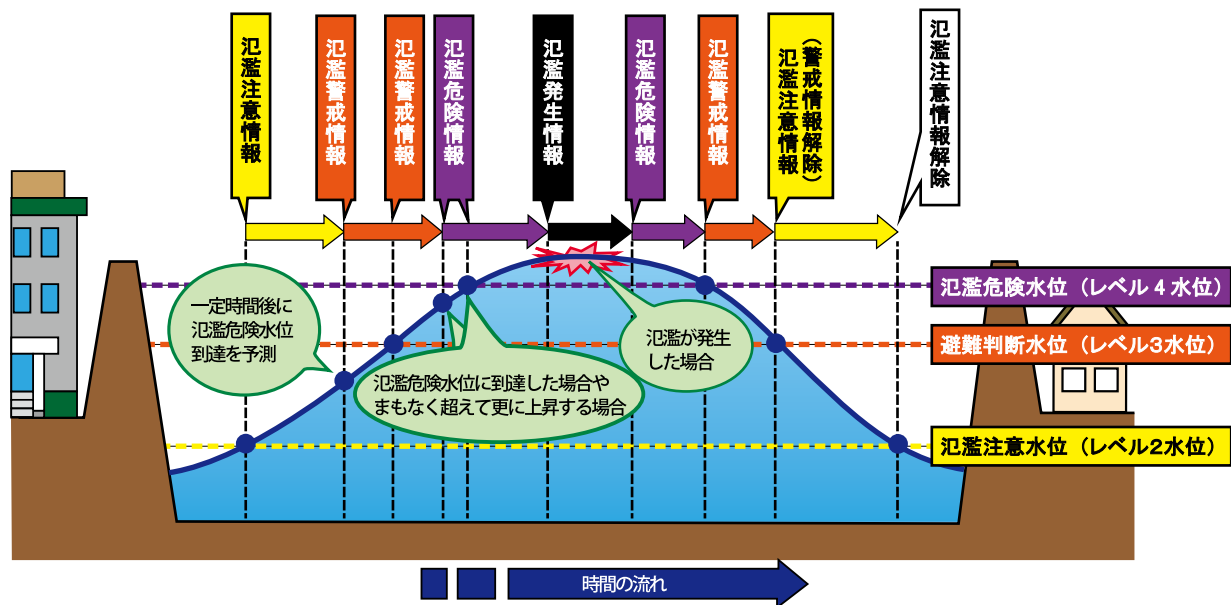


■洪水予報について

■洪水予報の発表と水位の関係

指定河川洪水予報は、河川名と以下の図の水位や気象状況によって発表されます。

| 洪水予報の標題（種類） | 発表基準 | 市町村・住民に求める行動の段階 |
|------------------|---|---|
| 〇〇川氾濫発生情報（洪水警報） | 氾濫の発生（氾濫水の予報） | 氾濫水への警戒を求める段階【警戒レベル5相当】 |
| 〇〇川氾濫危険情報（洪水警報） | 急激な水位上昇によりまもなく氾濫危険水位を超え、さらに水位上昇が見込まれる場合 あるいは氾濫危険水位に達した場合 | いつ氾濫してもおかしくない状態 避難等の氾濫発生に対する対応を求める段階【警戒レベル4相当】 |
| 〇〇川氾濫警戒情報（洪水警報） | 一定時間後に氾濫危険水位に到達が見込まれる場合、 あるいは避難判断水位に到達し、さらに水位の上昇が見込まれる場合 | 避難準備などの氾濫発生に対する警戒を求める段階【警戒レベル3相当】 |
| 〇〇川氾濫注意情報（洪水注意報） | 氾濫注意水位に到達し、さらに水位の上昇が見込まれる場合 | 氾濫の発生に対する注意を求める段階【警戒レベル2相当】 |



■水位情報の確認

対象の河川に設置された水位計の水位や CCTV カメラによるカメラ映像など、河川の状況をリアルタイムに確認することができます。

自ら氾濫の危険性を知り、的確な避難行動などに役立ててください。

川の水位情報



■キキクル（危険度分布）について

キキクルは、大雨や洪水による災害の危険が、どこで、どのレベルで迫っているかを、地図上で視覚的に知ることができる情報で、気象庁のホームページで公開されており、常時 10 分毎に更新されています。



「キキクル（危険度分布）」の通知サービス

危険な場所からの避難が必要とされる警戒レベル4に相当する「危険」（紫）などへの危険度の高まりをプッシュ通知するサービスを実施しています。

ご自身や大切な人の命を守るため、早めの避難行動への判断にご活用ください。

キキクルの通知サービス

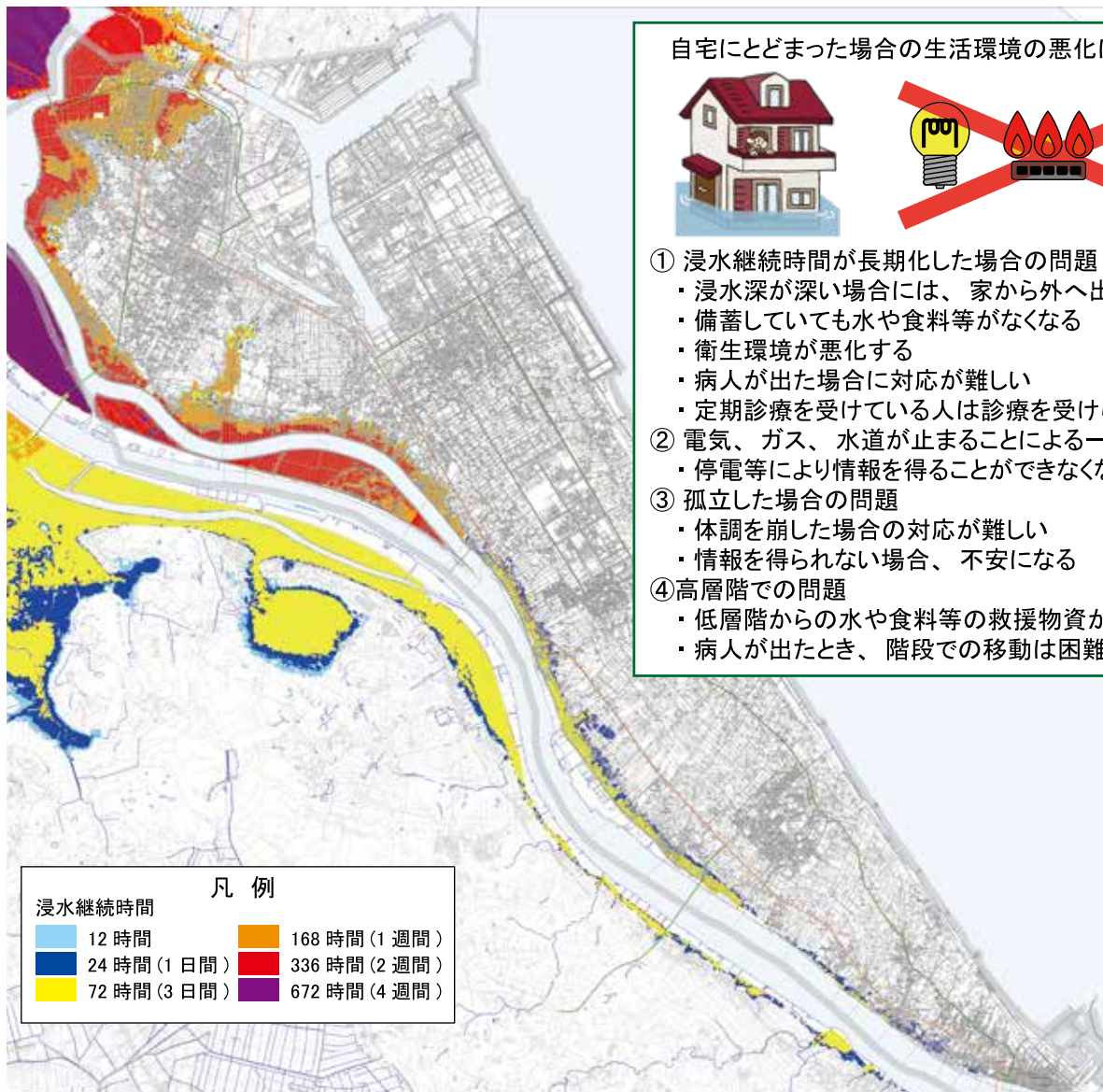


■浸水継続時間について

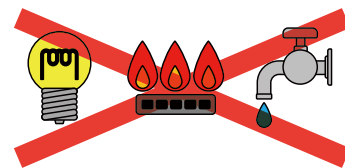
この地図は対象河川が大雨（想定最大規模降雨）によって増水し、堤防が壊れた場合の浸水予測結果に基づいて、最大の浸水継続時間を表示した図面です。

神栖地域ではほとんどの浸水想定区域が浸水深が 0.5m を下回るまで 72 時間（3 日）以上かかります。

自宅にとどまった場合は以下のような問題が発生します。



自宅にとどまった場合の生活環境の悪化について



- ① 浸水継続時間が長期化した場合の問題
 - ・浸水深が深い場合には、家から外へ出られない
 - ・備蓄していても水や食料等がなくなる
 - ・衛生環境が悪化する
 - ・病人が出た場合に対応が難しい
 - ・定期診療を受けている人は診療を受けられない
- ② 電気、ガス、水道が止まることによる一般的問題
 - ・停電等により情報を得ることができなくなる
- ③ 孤立した場合の問題
 - ・体調を崩した場合の対応が難しい
 - ・情報を得られない場合、不安になる
- ④ 高層階での問題
 - ・低層階からの水や食料等の救援物資が調達しにくい
 - ・病人が出たとき、階段での移動は困難

■ハザードマップについて

裏面の地図情報面には、霞ヶ浦・北浦・鰯川（わにがわ）・小貝川・常陸利根川・横利根川・利根川が大雨によって増水し、氾濫した場合に想定される浸水区域、浸水の深さを表した図（浸水想定区域図）や土砂災害警戒区域を記載しています。

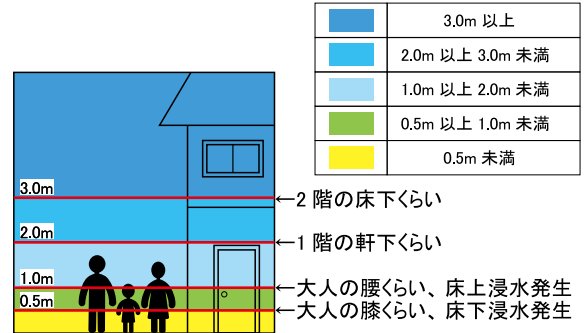
最大規模の雨が流域に降った場合を想定していますが、想定していないその他の河川や水路などから浸水することもあるため、実際の浸水区域や浸水の深さと異なります。

ご自宅などの危険性や避難場所などを確認し、災害発生に対する備えを心がけ、安全に避難できる場所や経路を日ごろから考えておきましょう。

●浸水想定区域図について

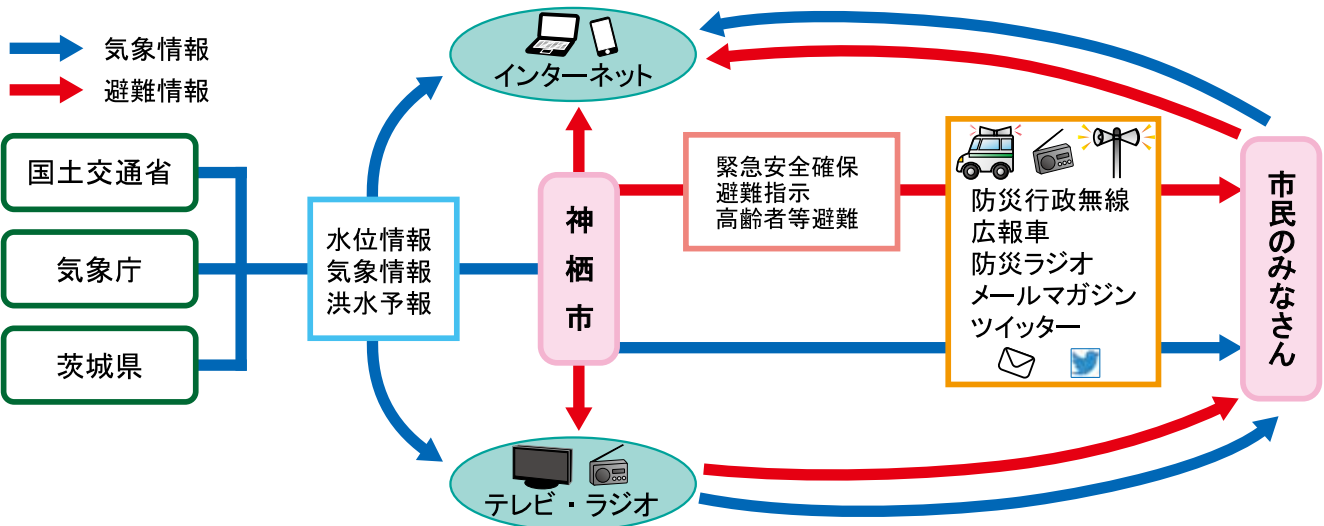
| | 霞ヶ浦・北浦・鰯川・常陸利根川・横利根川 | 利根川 | 小貝川 |
|--------------|---|--------------------------------|---------------------------------------|
| 作成主体 | 国土交通省関東地方整備局 霞ヶ浦河川事務所 | 国土交通省関東地方整備局 利根川下流河川事務所 | 国土交通省関東地方整備局 下館河川事務所 利根川下流河川事務所 |
| 作成年月日 | 平成 28 年 8 月 18 日 | 平成 29 年 7 月 20 日 | 平成 29 年 3 月 21 日 |
| 告示番号 | 国土交通省関東地方整備局 告示第 270 号 | 国土交通省関東地方整備局 告示第 213 号 | 国土交通省関東地方整備局 告示第 72 号 |
| 指定の前提となる計画降雨 | 霞ヶ浦流域 192 時間総雨量 853mm (72 時間想定最大規模降雨 660mm) | 利根川流域、八斗島上流域 72 時間総雨量 491mm | 小貝川流域、黒子上流域 72 時間総雨量 778mm |

●浸水の深さの目安



■情報の伝達経路

防災情報は下の図のような経路で市民のみなさんに伝達されます。テレビやラジオ、インターネットから情報を収集し、早めの行動を心がけましょう。

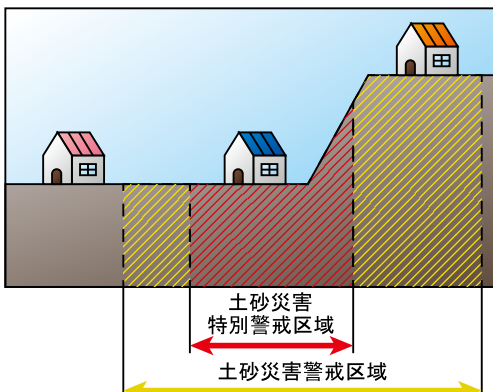


■土砂災害について

土砂災害の種類には「急傾斜地の崩壊（がけ崩れ）」「地すべり」「土石流」があります。神栖市ではこの中の「急傾斜地の崩壊（がけ崩れ）」が知手中央の一部の地域で発生するおそれがあります。

がけ崩れは雨などによって土の抵抗力が弱まり、急激に斜面が崩れ落ちる現象です。突然崩れ落ちるため、ひとたび人家が襲われると、逃げ遅れて犠牲になってしまう人が多い災害です。

茨城県より『土砂災害警戒区域』に指定されている場所の近くにお住まいの方や働いている方は日ごろから意識を持ち、早めの避難を心がけましょう。



土砂災害警戒区域



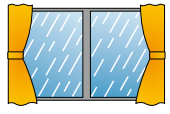




崩壊などが発生した場合、住民などの生命または身体に危害が生じるおそれのある区域

土砂災害特別警戒区域

崩壊などが発生した場合、建築物に損壊が生じ、住民などの生命または身体に著しい危害が生じるおそれのある区域（神栖市内には存在しません。）

※土砂災害は大雨だけではなく、地震によっても発生する可能性があります。

■災害気象情報の活用

| 災害気象情報 | | 概要 | みなさんのとるべき行動 |
|------------|----------|---|---|
| 注意報 | 大雨 | 大雨による浸水害や土砂災害が発生するおそれがあると予想されたときに発表される。 | 気象情報や外の様子に注意しましょう。土砂災害警戒区域や浸水想定区域などの危険な箇所や避難場所などを確認し、早めの避難準備を心がけましょう。災害の影響を受けやすい地域にお住まいの方や自力での避難が難しい方などは早めの行動を心がけましょう。  |
| | 洪水 | 大雨や融雪などにより河川が増水し、堤防の損傷やそれによる浸水害が発生するおそれがあるときに発表される。 | |
| 警報 | 大雨(浸水害) | 大雨による重大な浸水害が発生するおそれがあると予想されたときに発表される。 | テレビ、ラジオ、インターネットなどから常に最新の情報を収集し、外の様子に注意しましょう。災害の影響を受けやすい地域にお住まいの方などは早めに行動しましょう。また避難行動がかえって危険な場合は、2階以上の建物の上階で、なるべく崖や川から離れた場所で待避しましょう。   |
| | 大雨(土砂災害) | 大雨による重大な土砂災害が発生するおそれがあると予想されたときに発表される。 | |
| | 洪水 | 大雨や融雪などにより河川が増水し、堤防の損傷やそれによる重大な浸水害が発生するおそれがあるときに発表される。 | |
| 土砂災害警戒情報 | | 大雨警報(土砂災害)の発表後、命に危険を及ぼす土砂災害がいつ発生してもおかしくない状況となったときに発表される。 | 気象情報や外の様子、神栖市からの避難情報に注意してください。土砂災害警戒区域内の方は速やかに土砂災害警戒区域の外に避難しましょう。  |
| 特別警報 | 大雨(浸水害) | 台風や集中豪雨により数十年に一度の降雨量となる大雨が予想され、重大な浸水害に警戒する必要があると予想されるときに発表される。 | 気象情報や外の様子、神栖市からの避難情報に注意してください。なるべく早めの行動を心がけ、安全に避難しましょう。外が危険な場合には、無理に避難場所へ向かうのではなく、自宅や近くの高い建物の安全な場所で待避しましょう。状況に応じた冷静な判断が重要です。   |
| | 大雨(土砂災害) | 台風や集中豪雨により数十年に一度の降雨量となる大雨が予想され、重大な土砂災害に警戒する必要があると予想されるときに発表される。 | |
| 記録的短時間大雨情報 | | 県内で、数年に一度程度しか発生しないような激しい短時間の大雨を観測(地上の雨量計による観測)又は解析(気象レーダーと地上の雨量計を組み合わせた分析)したときに、府県気象情報の一種として発表される。茨城県では1時間雨量が100mmに達すると予想される場合に発表される。 | 外の様子や神栖市からの避難情報に注意してください。避難情報が発表されている場合は、速やかに避難を始めましょう。特に土砂災害警戒区域付近や浸水想定区域内にお住まいの方は、早めに避難しましょう。ただし、記録的短時間大雨情報が発表された時には、すでに猛烈な雨となっていることが予想されるため、無理に避難をしようせず、自宅や近くの高い建物の安全な場所で待避するなど、冷静な判断・行動をしましょう。  |

■マイ・タイムラインの作成

個人個人が作成する避難に関する防災行動計画(スケジュール表)を『マイ・タイムライン』といいます。国や県ではマイ・タイムライン作成を支援するサイトがありますので、参考にし、家族で話し合いながら作成しましょう。

茨城県

<https://www.pref.ibaraki.jp/seikatsukankyo/bousaikiki/bousai/bousaitaisaku/my-timeline-top.html>
にアクセス または、

茨城県 マイ・タイムライン



国土交通省 関東地方整備局

<https://www.ktr.mlit.go.jp/river/bousai/index00000043.html>
にアクセス または、

国土交通省 関東地方整備局 マイ・タイムライン

